

公益財団法人日本テニス協会
 令和3年～4年度 アスリート委員会 委員応募用紙
 【ご提出いただく個人情報等は委員選考にのみ使用し適切に管理致します】

資料4

| | | | |
|--|-----------|-----|---------|
| フリガナ | | 性別 | 男性 ・ 女性 |
| 氏名 | | 年齢 | 西暦 年生まれ |
| 現住所 | 〒 | | |
| 携帯番号 | 自宅: | 携帯: | |
| メールアドレス | ※携帯アドレス以外 | | |
| 所属名称 | | 現職: | |
| 応募(推薦)理由:以下の設問に回答を記入して下さい。 | | | |
| Q1:アンチ・ドーピング活動の重要性について内容を理解している(○をつけて下さい)。 | | | |
| 1. 全く理解していない 2. ある程度理解していると思う 3. どちらとも言えない 4. よく理解していると思う 5. 専門的知識を持っている その他:アンチ・ドーピングについてご自身のお考えがあれば記入して下さい。 | | | |
| Q2:競技会や強化環境の改善や整備に関する意見を持っている(○をつけて下さい)。 | | | |
| 1. 全く意見はない 2. 多少の要望がある 3. どちらとも言えない 4. 多くの意見や要望を持っている 5. 競技会や強化育成の現場に携わっている その他:競技会や強化環境の改善や整備についてご自身のお考えがあれば記入して下さい。 | | | |
| Q3:アスリートのセカンドキャリアについて理解している(○をつけて下さい)。 | | | |
| 1. 全く考えない 2. ある程度考えがある 3. 自分自身も経験がある 4. 選手生活を終了したアスリートをサポートしている 5. 選手生活を終了したアスリートの研究をしている その他:アスリートのセカンドキャリアについてご自身のお考えがあれば記入して下さい。 | | | |

Q4:アスリート委員会の活動で、下記一覧で興味があることに○をつけて下さい。(いくつでも)
(JTAホームページ、アスリート委員会規程の第2条目的と第3条分掌事項もご参照下さい)

1. アンチ・ドーピングの教育や啓発に関する事
2. 競技会・強化環境の改善や整備に関する事
3. オリンピック・ムーブメントの推進活動に関する事
4. JOCアスリート委員会との協力・連携に関する事
5. アスリートのモラル向上とインテグリティ教育や啓発に関する事
6. アスリートの社会貢献や国際貢献・交流、地位向上に資する事
7. アスリートのセカンドキャリアの支援に関する事
8. テニスの社会的役割や価値の向上に寄与する事
9. 協会主催事業に協力し、テニスの発展に寄与する事
10. SNSの活用等を通じたアスリートとのコミュニケーションに関する事
11. その他アスリートに関する事(具体的に記入して下さい):
12. その他(具体的に記入して下さい):
【記入欄】

Q5:参加全日本大会名並びに戦績(アスリート委員会規程別表の大会名と戦績)を記入してください。

Q6:参加された国際大会名と戦績を記入してください。

Q7:最高ランキングを記入して下さい。

JTA:

ITF・ATP・WTA:

その他:

Q8:保有資格名(保有しているテニス関連資格)を記入してください。

Q9:指導歴がある方は主な指導歴を記入してください。

※記入欄が不足する場合は適宜増やして下さって結構です。

■送付先

公益財団法人日本テニス協会事務局 アスリート委員会担当:磯山敦子

Eメール:a-isoyama@jta-tennis.or.jp

- ・応募締切:令和3年7月31日(土)
- ・発表予定:令和3年9月16日(木)に本人宛に通知いたします。
- ・個人情報:ご提出いただいた資料並びに個人情報は委員選考にのみ使用し、適切に管理致します。
- ・問合せ先:上記アドレスまでメールにてお問合せ下さい。

